京都市交通局
Kyoto Municipal Transportation Bureau

＜報道発表資料＞

令和８年１１月６日
京都市交通局企画総務部営業推進課

令和８年度　地下鉄・バス「ＭＯＴＴＯ！」利用促進本部会議の開催

京都市交通局では、副市長を本部長とする全庁組織 地下鉄・バス「ＭＯＴＴＯ！」利用促進本部の令和８年度会議を令和８年１１月１１日(水)に開催します。

【背景と目的】

地下鉄・バス「ＭＯＴＴＯ！」利用促進本部は、「更なる増客」と「市バスの混雑対策」を目的として、各局区等の施策を総動員・融合しながら、実効的な取組を実施しています。

『「３つのもっと」を皆の「モットー」に』をコンセプトに、「市バス赤字系統の利用促進」、「地下鉄とバスを組み合わせた移動への誘導」を重点に取り組みます。

「３つのもっと」を皆の「モットー」に
・もっと周辺部のバスに乗ろう！
・もっと地下鉄を組み合わせて移動しよう！
・もっと沿線地域を活性化しよう！

【第１回会議の概要】

- 日時　令和８年１１月１１日(水)　午後３時３０分～４時３０分
- 場所　京都市役所本庁舎１階第１・第２・第３会議室
  〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488
- 議事　市バス・地下鉄の経営状況の共有
  プロジェクトチームの取組
  意見交換（各局施策による人流創出と公共交通利用促進について）
- 本部員　別紙のとおり
- その他　報道機関の方には記者席を設けています。
  （受付開始：午後３時１５分）

＜地下鉄・バス「ＭＯＴＴＯ！」利用促進本部について＞

　アフターコロナにおける交通局の経営状況を踏まえ、市バスの混雑対策にも取り組みながら、地下鉄・バスの増客の取組を強力に進めるため、副市長を本部長とし、京都市のあらゆる施策を総動員し、全庁体制で公共交通の利用促進に取り組んでいます。

地下鉄・バス「ＭＯＴＴＯ！」利用促進ロゴ

＜地下鉄・バス「ＭＯＴＴＯ！」利用促進プロジェクトチームについて＞

　本部の目的である「更なる増客」と「市バスの混雑対策」を目的として、各局区の施策を総動員・融合しながら、「市バス赤字系統の利用促進」、「地下鉄とバスを組み合わせた移動への誘導」に向けた全庁横断的なプロジェクトを実行する部隊として設立しました。

　定住・移住の促進、子育て支援、文化芸術振興、観光の分散化等の切り口の下、主に周辺部に焦点を当てながら、本部の目的達成に資する全庁横断的なプロジェクトについて議論・造成し、プロジェクトチームが主体となり実行します。

＜お問合せ先＞

京都市交通局企画総務部営業推進課
電話：０７５－８６３－５０６６

別紙

地下鉄・バス「ＭＯＴＴＯ！」利用促進本部会議　名簿

	職　名	氏　名
本部長	副市長	竹内　重貴
副本部長	公営企業管理者交通局長	北村　信幸
	都市経営戦略監	西田　良規
	企画監	結城　実照
	産業・文化融合戦略監	草木　大
	文化芸術政策監	平賀　徹也
	まちづくり政策監	平井　忠之
	国際政策監	今井　邦光
	デジタル化戦略監	上田　千喜
	観光政策監	西山　真司
	木の文化・森林政策監	西川　千嘉子
	監察監	藤田　洋史
	総合企画局長	尾崎　学
	行財政局長	大塚　健志
	財政担当局長	神田　広貴
	文化市民局長	並川　哲男
	スポーツ担当局長	萩原　孝一
	産業観光局長	（産業・文化融合戦略監兼職）
	環境政策局長	横山　克久
	地球環境・エネルギー担当局長	安田　真也
	保健福祉局長	上田　純子
	子ども若者はぐくみ局長	福井　弘
	都市計画局長	（まちづくり政策監兼職）
	建設局長	田中　伸弥
	北区長	志摩　裕丈
	上京区長	山口　薫
	左京区長	大江　明生
	中京区長	臼山　広宣
	東山区長	坂根　正樹
	山科区長	山口　ひかり
	下京区長	上原　智子
	南区長	伊藤　誠司
	右京区長	藤本　信和
	西京区長	津嶋　俊郎
	洛西担当区長	髙木　勝英
	伏見区長	土橋　聡憲
	深草担当区長	岸根　郁朗
	醍醐担当区長	中村　豊
	消防局長	名畑　徹
	交通局次長	大八木　雅史
	交通局理事	塩見　康裕
	上下水道局次長	張田　和宏
	教育次長	樫木　章人